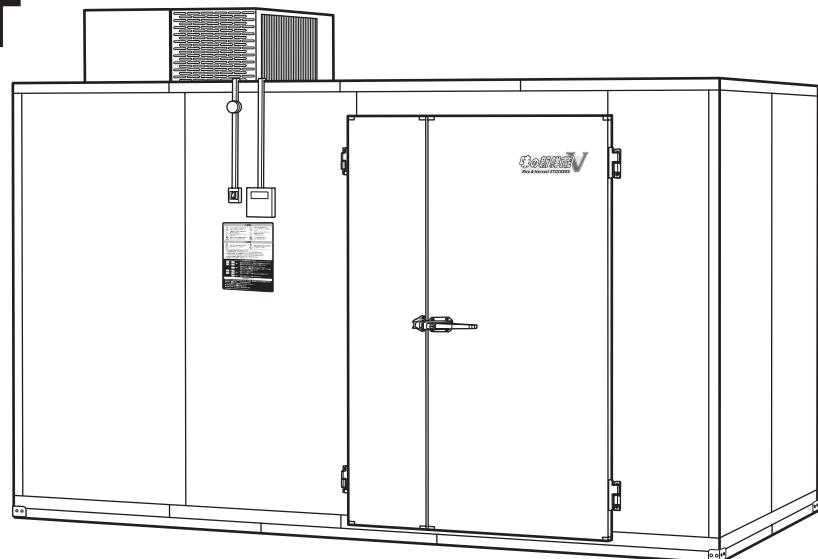


農産物低温貯蔵庫

# 味の新鮮庫V

## 取扱説明書

**ARV-9000T  
ARV-12000T**



## もくじ

安全のために必ずお守りください	1~4
各部のなまえとはたらき	5~6
ご使用方法	
野菜・果物・玄米を貯蔵するときのご注意	7
その他のご注意	7
野菜・果物などの一時保冷・予冷について	8
品物の出し入れについて	8
加温について	8
精米をするときのご注意	8
コンテナ・玄米の積み込みかた	9~10
運転する前に知っておいていただきたいこと	11
霜取りについて	12
結露について	12

操作のしかた	
運転するとき	13
温度調節のしかた	13
運転を停止するとき	13
湿度切替(高湿・低湿)のしかた	14~15
強制除霜のしかた	15
安全押棒の使い方	16
子扉の使い方	17
庫内灯の使い方	18
点検とお手入れのしかた	19~20
他の注意とお願い	21
こんな表示が出たときは	22
修理を依頼されるまえに	23~24
仕様	25
主要寸法図	26
アフターサービスと保証について	裏表紙

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになった後は、大切に保管してください。

保証書別添付



# 安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための重要事項を警告・注意に分けて示します。必ずお守りください。

## ！警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性があります。

## ！注意

取り扱いを誤ると、傷害または物的損傷などが発生する可能性があります。

お守りいただく内容を次の絵表示で区別し説明しています。



してはいけないこと(禁止)を示します。



必ずすること(強制)を示します。

## ！警告



- 定格15A以上の安全ブレーカー、コンセントを単独で使用する。

感電・火災の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり、運転スイッチを操作をしない。

感電の原因になります。



- 漏電遮断器を必ず取り付ける。  
(定格電流 15A  
定格感度電流 30mA)

感電・火災の原因になります。



必ず実施

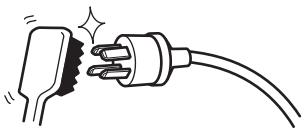
- 延長コードを使用するときは、太さ2mm<sup>2</sup>以上、長さ10m以下にする。  
発熱による火災の原因になります。  
電圧降下により、正常に作動しない原因になります。



- 電源プラグはホコリが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込む。

感電・ショートによる火災の原因になります。

1カ月に1度電源プラグを抜き刃部のホコリを取り除いてください。

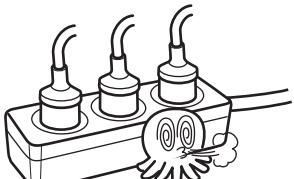


禁 止

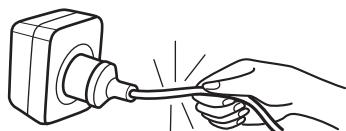
- 電源コードや電源プラグは傷んだまま使わない。

感電・ショートによる火災の原因になります。

1カ月に1度電源コードや電源プラグがネズミなどにかじられるなどして、傷んでいないか確認してください。



- 電源はタコ足配線にしない。  
発熱による火災の原因になります。



- 電源コードを持って電源プラグを抜かない。  
(必ず電源プラグを持つ。)

電源コードが傷み、感電・ショートによる火災の原因になります。

- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、加工したり、足に引っ掛けるような状態にしない。

電源コードが傷み、感電・ショートによる火災の原因になります。

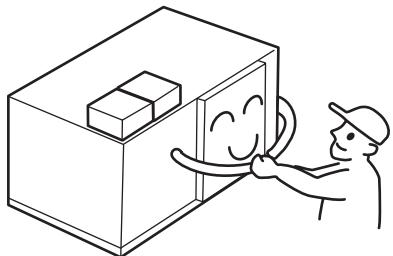
## ! 警告



必ず実施

- 設置は、必ずお買い上げの販売店に依頼する。

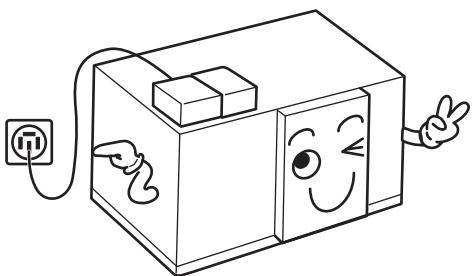
自分で設置されると、感電・転倒事故・火災・水もれの原因になります。



アース線接続

- アースを確実に取り付ける。

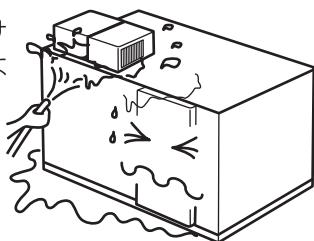
不完全なアースは、感電・火災の原因になります。



水ぬれ禁止

- 製品に直接水をかけたり、雨水をあてない。(屋外や湿気の多い場所・水のかかる場所で使用しない。)

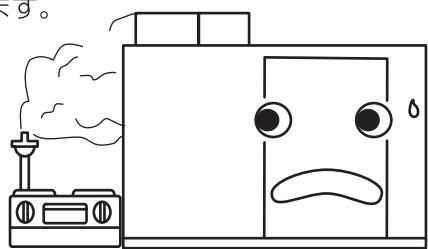
感電・ショート・漏電・故障・サビの原因になります。



禁 止

- 可燃性ガスのもれるおそれのある場所に設置しない。

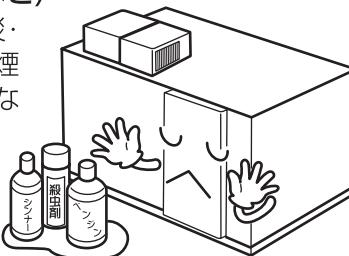
爆発・火災・発火・発煙の原因になります。



禁 止

- 振発性・引火性のある薬品は庫内へ入れない。(シンナー・ベンジン・LPガスなど)

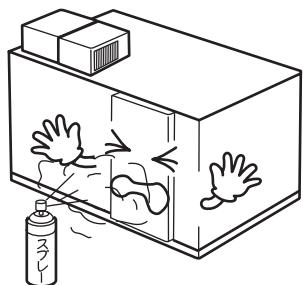
爆発・火災・発火・発煙の原因になります。



禁 止

- 可燃性スプレー やシンナーなど可燃物を製品の近くで使用しない。

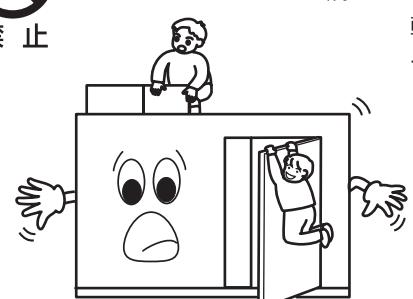
爆発・火災・発火・発煙の原因になります。



禁 止

- 子供を近くで遊ばせない。
- 上にのったり、扉にぶらさがらない。

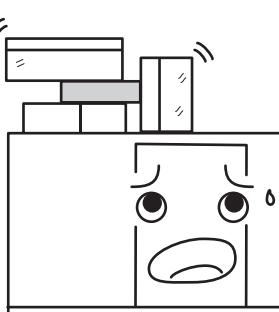
転落などによるケガの原因になります。



禁 止

- 上に物(特に重量物)を置かない。

置いた物が落下してケガをしたり、重量物で製品が変形する原因になります。



分解禁止

- お客様ご自身で分解したり修理・改造は絶対しない。

異常動作してケガをしたり、修理に不備があると感電・火災の原因になります。

修理はお買い上げの販売店または裏表紙に記載されているお客様相談窓口にご相談ください。

# 安全のために必ずお守りください

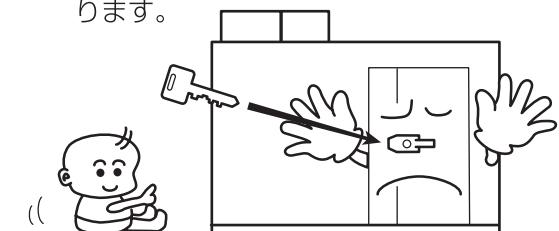
## ⚠ 警告



必ず実施

- 扉は常に施錠する。

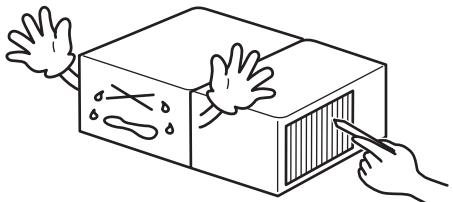
子供が中に入り閉じ込められると、酸欠により死亡するなど事故の原因になります。



禁 止

- 凝縮器フィン・排熱口などから針金、ピンなどの異物を入れない。

感電・ケガ・故障の原因になります。



必ず実施

- 移設は専門業者か販売店に相談する。

設置不備があると感電・火災・水もれなどの原因になります。



必ず実施

- 庫内灯のランプの交換・お手入れのときはスイッチを切り、電源プラグを抜く。

感電の原因になります。



必ず実施

- この製品を廃棄するときは、専門業者に依頼する。

放置しますと子供が中に閉じ込められるなど事故の原因になります。  
また、不法投棄は法律により罰せられます。



禁 止

- 庫内灯に布や紙など燃えやすいものをかぶせない。

火災・発火・発煙の原因になります。

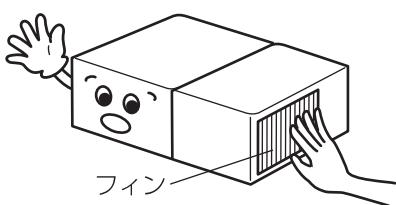
## ⚠ 注意



接触禁止

- 掃除するときなど凝縮器のフィンを直接手でさわらない。

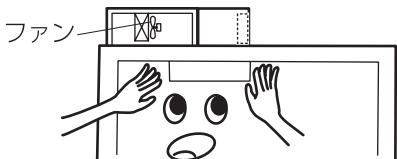
ケガの原因になることがあります。



禁 止

- 冷気吹き出し口・戻り口に手を入れない。

ファンや冷却器フィンでケガの原因になることがあります。



禁 止

- 凝縮器フィン・排熱口をふさがない。

吸排気が妨げられ冷却能力が低下して庫内が冷えなくなったり、故障の原因になることがあります。



接触禁止

- 庫内灯の点検中および消灯直後にランプにはさわらない。

高温のため、やけどの原因になることがあります。



禁 止

- 40Wを超える庫内灯のランプは絶対使用しない。

過熱して火災の原因になることがあります。

- ランプのガラス・口金部分を強くねじらない。

ランプの破損により、ケガの原因になることがあります。

- 使用済みのランプは割らない。

ガラスの破片が飛び散り、ケガの原因になることがあります。



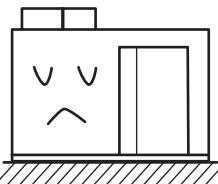
必ず実施

## ⚠ 注意



必ず実施

- 床面が丈夫で平らな場所に水平になるように設置する。

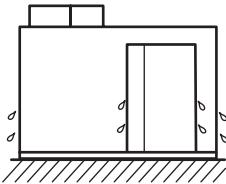


設置に不備があると転倒によるケガ・水もれ・冷気もれなどの原因になります。



禁 止

- 床がぬれてはいけない場所には設置しない。



湿度の高いときには製品の外側や扉回りに結露した露が滴下し床面をぬらす原因になることがあります。

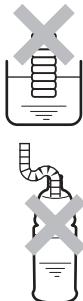


必ず実施

- ドレンホースを確実に取り付ける。

水もれにより貯蔵物を湿らせたり、感電やショートの原因になることがあります。

- ・ ドレンホースが確実に取り付けられているか、先が曲がっていたり水受けにたまつた水の中に入っていないか確認してください。
- ・ ペットボトルや一升瓶などの口の小さいものは、水受けとして使用しないでください。
- ・ 水受けにたまつた水は、いっぱいになる前に捨ててください。



電源プラグを抜く

- お手入れするときは、運転スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜く。

感電の原因になることがあります。

- 長期間使用しないときは、必ず運転スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜く。

電源プラグにホコリがたまって発火・発熱の原因になることがあります。

- 異常時は、ただちに運転スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜く。

異常のまま運転を続けると感電・火災の原因になることがあります。

## フロン回収・破壊法 第一種特定製品

この製品には冷媒として、HFCが使われています。

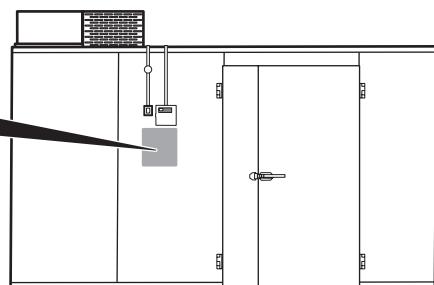
- (1) フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
- (2) この製品を廃棄するときは、フロン類の回収が必要です。
- (3) フロン類の種類および数量などは、冷却ユニットに貼付のラベルに記載されています。

## 警告ラベル・注意ラベルについて

- 警告ラベル・注意ラベルは特に重要と考えられる事項について記載しています。必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- 警告ラベル・注意ラベルが汚れたり、はがれたときはお買い上げの販売店へ注文してください。

※イラストはARV-12000Tを示します

### 警告ラベルの貼付位置

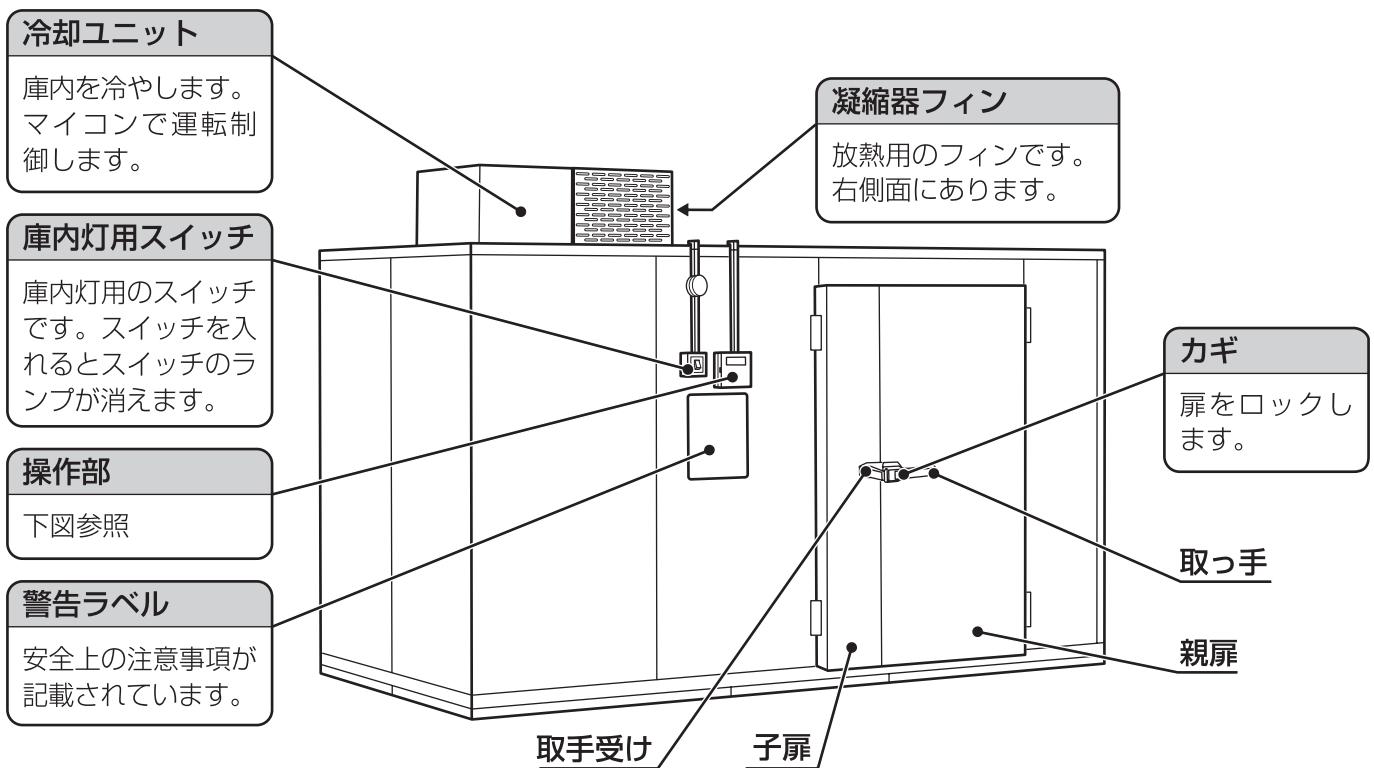


## 臭いについて

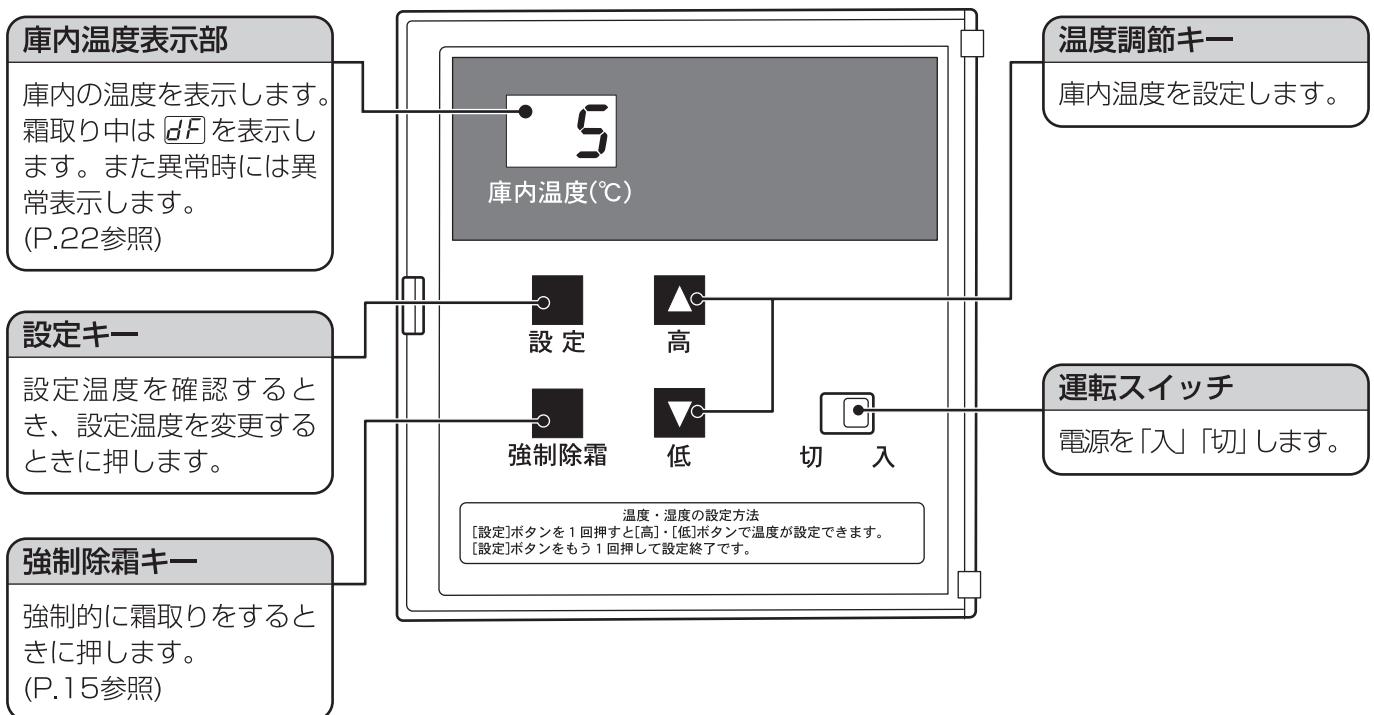
- 組立・設置時に庫内にコーリングをおこないので、設置直後は庫内に臭いが残ります。コーリングが乾くまで2~3日かかりますので、換気をよくし、しばらく扉を開けて臭いがなくなってから使用してください。

# 各部のなまえとはたらき

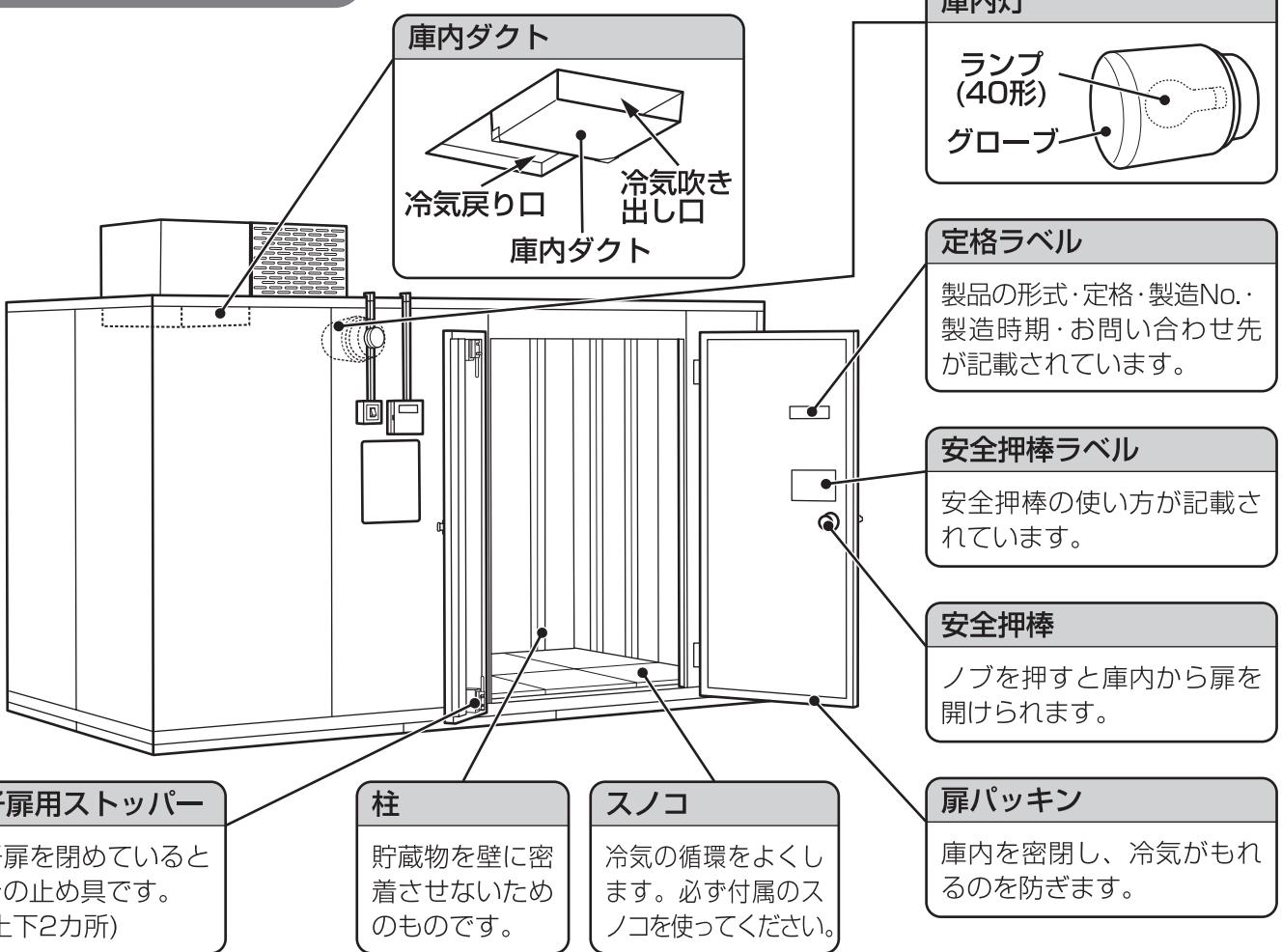
(本図はARV-12000Tを示します)



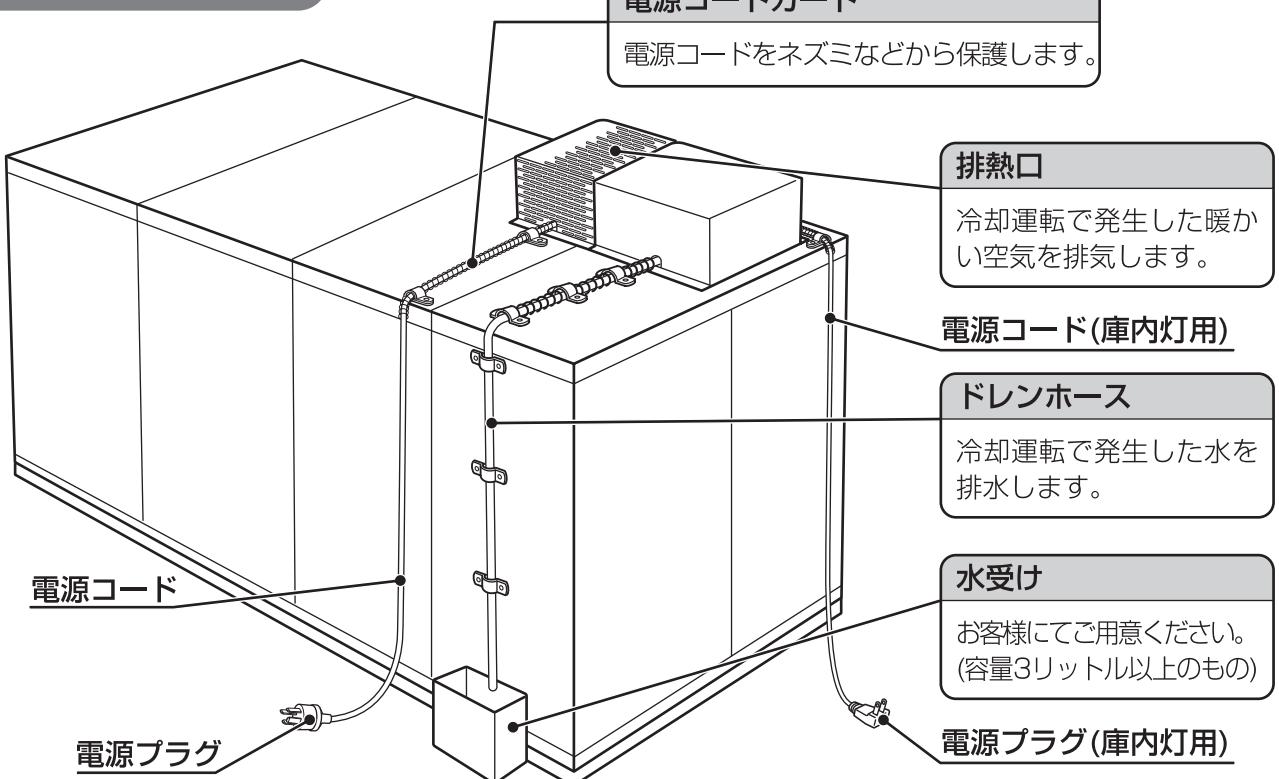
## 操 作 部



## 庫 内



## 背 面



# ご使用方法

●この貯蔵庫は「野菜・果物などの一時保冷、玄米の貯蔵に適した環境(温度・湿度)を保つためのもの」であり「野菜・果物・お米の鮮度をよくするもの、おいしくするもの」ではありません。取扱説明書のご使用方法にしたがって正しく使用し、適切な管理を心がけてください。

## 野菜・果物・玄米を貯蔵するときのご注意

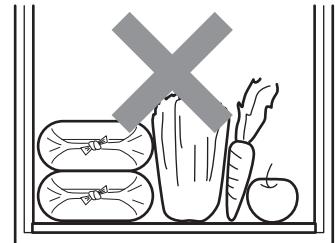
●野菜・果物は必ずポリエチレンシートやポリ袋で包装して貯蔵する。 そのままで貯蔵すると蒸散(乾燥)したり、貯蔵物の水分で冷却器に霜が付き冷却能力が低下する原因になります。	●野菜・果物などの予冷には適しておりません。 この貯蔵庫は、野菜・果物を急速に冷却できないので、予冷には適しておりません。(P.8参照) ※野菜・果物を入れるときは、庫内が冷えてから入れてください。
●害虫にご注意 この貯蔵庫は害虫の繁殖をおさえることはできますが、貯蔵する前に発生していた害虫への殺虫能力はありません。	●玄米は、野菜・果物と一緒に入れない。 庫内湿度が高くなり、玄米の品質が低下したり、カビが発生する原因になります。
●玄米は水分を15.5%以下に乾燥してから貯蔵する。 水分が高いとカビが発生したり、固まったりして、品質が低下することがあります。	●玄米は新しい紙袋を使って貯蔵する。 古い紙袋を使うとカビや害虫が発生することがあります。また、袋に入れないで貯蔵すると乾燥してしまいます。
●貯蔵物はすき間をあける。 つめすぎると冷えにくくなったり、温度ムラが発生する原因になりますので、すき間をあけて貯蔵してください。 ※コンテナを入れるときは、コンテナとコンテナの間に適当なすき間をあけてください。(P.9参照)	●積み込み高さを守る。 庫内に表示している積み込み制限ラベルのラインを超えて積み込むと、冷気が循環できなくなり、冷えない場所ができてしまいます。特に冷気吹き出し口をふさがないように注意してください。また、水分の多い野菜・果物は、凍結の原因になります。
●扉の開閉は少なく、短くする。 玄米は湿気をきらいます。特に梅雨の時期や夏場は扉の開閉により多量の湿気が流れ込みますので、開閉はできるだけ少なく、開けている時間は短くしてください。 扉の開閉頻度が多いときは、扉の内側、庫内天井面が結露し、滴下することがありますのでタオルなどで拭き取ってください。	●扉はしっかり閉める。 扉が開いていると、庫内が冷えないだけでなく、外気の湿気が入り込み、結露が多く発生し、貯蔵物を湿らせてしまいます。
	●玄米を貯蔵するときは「低湿」にする。 「高湿」のまま貯蔵するとカビが発生したり、固またりして、品質が低下します。(P.14参照)

## その他のご注意

●酢・酢酸・イースト菌などを含んだ食品はラップなどで包むか、密閉容器に入れる。 酢・酢酸を含んだ食品や酸性物質を分泌させるイースト菌などを含んだ食品は、庫内部品のサビ・腐食や冷却ユニットの故障の原因になりますのでラップで完全に包むか密閉容器に入れて貯蔵してください。	●熱いものは冷ましてから入る。 庫内の温度が上がり、電気代のムダになります。特に、収穫直後の野菜、粉砕直後の玄米は熱を持っていますので、冷ましてから貯蔵してください。
--	--

## 野菜・果物などの一時保冷・予冷について

- この製品は、野菜・果物などの一時保冷ができますが、野菜・果物の種類により適した保冷期間・温度・湿度が異なりますので充分注意してください。
- 野菜・果物の貯蔵はポリエチレンシートやポリ袋で包装してください。水分を多く含んだ農産物をそのままの状態で(場合によっては霧吹きをしながら)貯蔵したり、乾燥させながら保冷する目的でお使いになると短時間で庫内が高湿度となり、冷却器に霜がつき、冷却できない原因になります。
- 貯蔵物を入れるときは、庫内が冷えてから入れてください。貯蔵物を入れてから電源を入れると庫内が冷えるまで時間がかかります。



### 重要

- 玄米と野菜・果物などを一緒に入れないでください。玄米にカビが発生するおそれがあります。
- 野菜・果物は必ずポリエチレンシートやポリ袋で包装して貯蔵してください。そのまま貯蔵すると乾燥したり、しおれの原因になります。

この製品は野菜・果物などの予冷には適しておりません。

- 保冷とは、玄米・野菜・果物などの温度が上がらないように低温に維持することをいいます。
- 予冷とは収穫後の野菜・果物を輸送や貯蔵の前に急速に冷却し、品温を下げることをいいます。

## 品物の出し入れについて

- 運転を開始したら、設定温度に冷えるまで扉を閉めておいてください。
- 庫内が冷えてから品物を入れてください。
- 品物の出し入れのとき、扉の開閉はすみやかにおこなってください。
- 一度にたくさんの品物を入れますと、冷却ユニットに無理がかかりますので、少しづつ分けて入れてください。

## 加温について

- この製品は冷却することはできますが、加温することはできません。冬期など外気温が設定温度より低いときは、庫内の温度は外気温と同じ温度になります。外気温(庫内温度)が設定温度より高くなると自動的に冷却運転がはじまります。

## 精米をするときのご注意

- **玄米の急激な温度変化は避ける。**

冷えた玄米を外気にさらすと結露をおこすことがあります。この状態のまますぐに精米をおこなうと玄米が胴割れしたり、精米機の内部が結露するなどして安定した精米ができないことがあります。特に初夏から夏にかけては、玄米の袋が湿ることがありますので、涼しい早朝や夕方に取り出し、24時間以上(開封しない状態で)外気になじませてから精米してください。また、できるだけ涼しい時間帯に精米してください。

保冷していた玄米を常温に戻して精米をおこなっても食味に影響はありません。

# ご使用方法

## コンテナ・玄米の積み込みかた

### ● 農業用コンテナ

(コンテナ寸法:幅52×奥37×高31cmの場合)

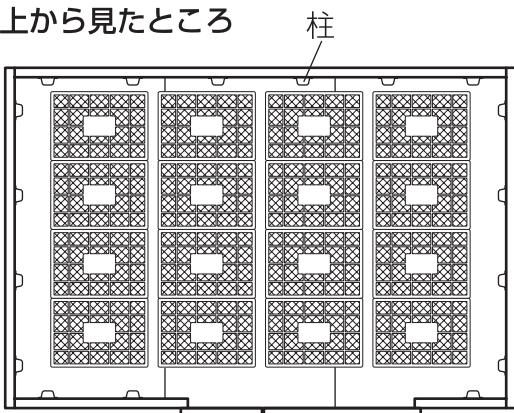
	貯蔵量	積み込みかた
ARV-9000T	96個	16列・6段
ARV-12000T	144個	24列・6段

### ● 玄米

	30kg紙袋貯蔵量	積み込みかた
ARV-9000T	160袋	16列・10段
ARV-12000T	200袋	20列・10段

### ● 農業用コンテナ

上から見たところ

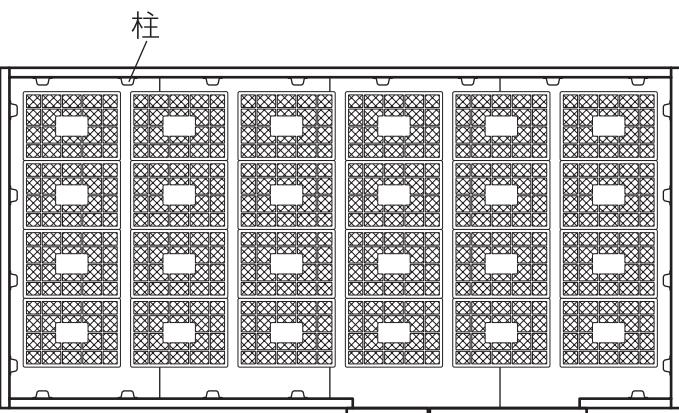


ARV-9000T

- 積み込んだコンテナ・袋が扉にあたらないことを確認してから閉めてください。

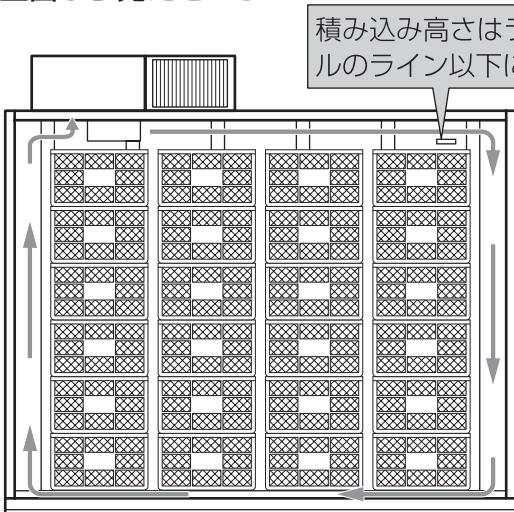
重要

- 冷気が充分循環するように、必ず付属のスノコを使用し、積み込み制限ラベルのライン以下で、扉から5cm以上すき間をあけて積んでください。また、コンテナとコンテナの間に適当なすき間をあけてください。

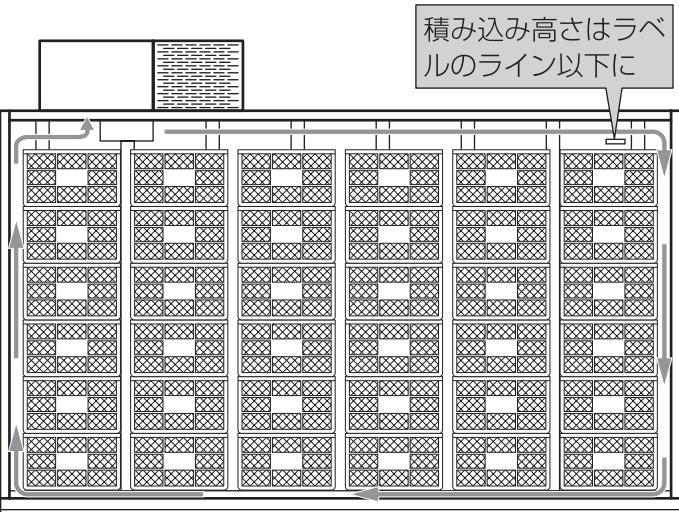


ARV-12000T

正面から見たところ



ARV-9000T

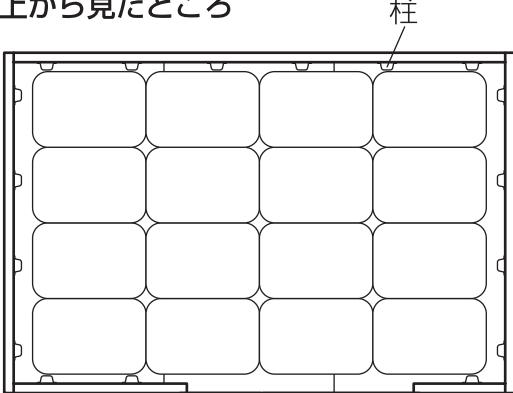


ARV-12000T

→ 冷気の流れ

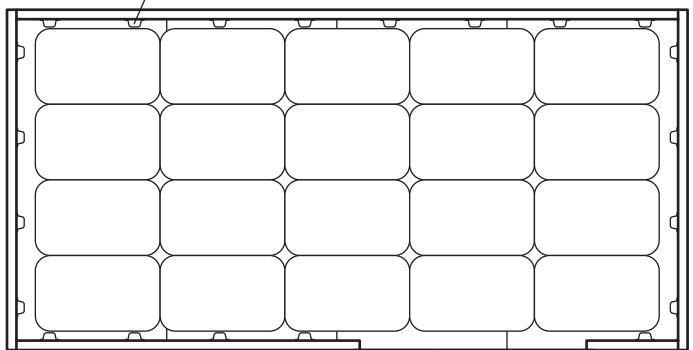
## ●玄米

上から見たところ



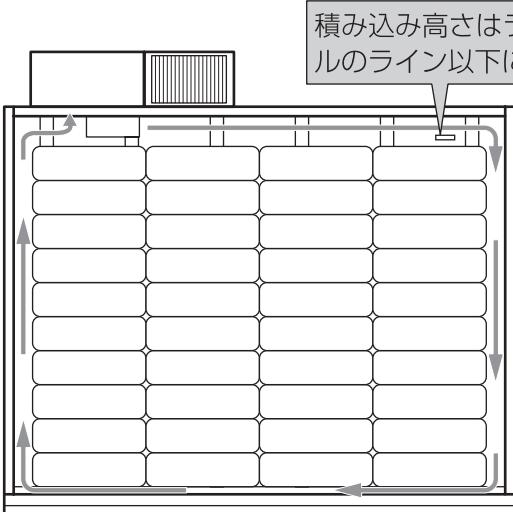
ARV-9000T

柱



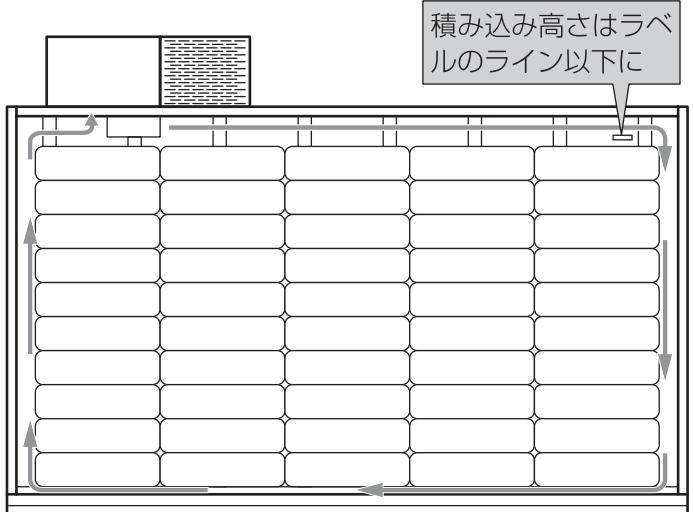
ARV-12000T

正面から見たところ



ARV-9000T

積み込み高さはラベルのライン以下に

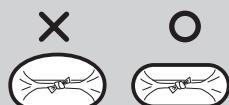


ARV-12000T

→ 冷気の流れ

重要

- 玄米の袋はできるだけ平らになるようにしばり、形を整えながら積み込んでください。不安定になり袋が崩れたり、積み込み制限ラベルのライン以内に入らないことがあります。



# ご使用方法

## 運転する前に知っておいていただきたいこと

- この製品は冷却することはできますが、加温することはできません。冬期など外気温が設定温度より低いときは、庫内の温度は外気温と同じ温度になります。外気温(庫内温度)が設定温度より高くなると自動的に冷却運転がはじまります。

### 設置後はじめて電源を入れたとき

- 温度 [5°C]・高温コースに設定されています。  
※ 低湿コース(玄米などの貯蔵)でお使いになるときは設置時にご用命ください。

### 設定温度の変更について

- 設定温度は運転中でも2~15°Cの間で1°Cずつ自由に変えることができます。  
※ -5~+15°Cの間で設定できますが、-5~+1°Cの間では使用しないでください。  
野菜・根菜・果物類の低温障害などの保証はいたしかねますのでご了承ください。

### 温度表示について

- 運転中は現在の庫内温度が表示されます。  
※ 設定温度より高くなったり、低くなったり(約±2°C)しますが故障ではありません。

### 運転を停止するとき

- 運転スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてください。  
※ 運転を停止する前の設定を記憶していますので、再び電源を入れると、停止する前の設定温度で運転します。

### 停電したときは

- 扉の開閉や貯蔵物の追加をひかえてください。  
停電が回復すればそれまで運転していた設定温度で自動的に運転を再開します。

### 湿度について

- 庫内の湿度は扉の開閉頻度や外気の温度・湿度によって変わります。

### 雷が鳴りだしたら

- 落雷のおそれのあるときは。製品保護のため運転スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

### 運転がはじまるとき

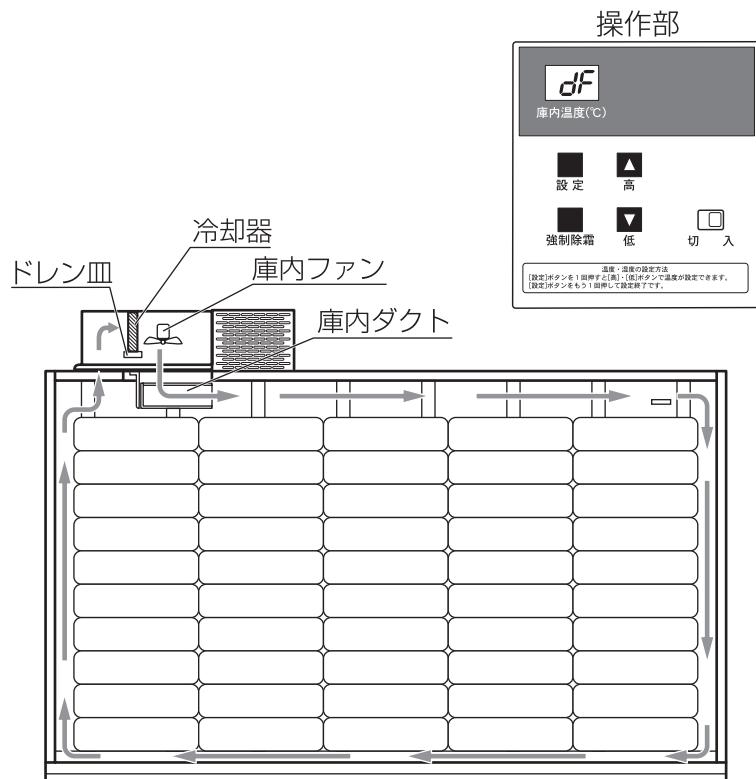
- 設定温度になるよう自動的に運転・停止をくりかえします。(表示部は現在の庫内温度が表示されます。)
- 外気温が35°Cで庫内が空の状態で運転すると、庫内温度は1~2時間で2°Cまで下がります。また、玄米を規定量入れて運転すると、庫内温度は6時間程度で13°Cまで下がります。袋の中心部が13°Cまで下がるには約4~6日かかります。
- 扉を閉めた直後、すぐに扉を開けようすると扉が重く感じことがあります。これは扉の開閉のとき、庫内に入った空気が急に冷やされて庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。外気温や庫内温度によって異なりますが、無理に開けようとせずに1~2分たってから開けてください。

### 次のことは故障ではありません

- 運転がはじまると冷却ユニットから水の流れるような音がすることがあります、冷媒が流れているためで故障ではありません。
- 設定を変えた後、すぐに運転を開始しないことがあります、これは冷却ユニットを保護するための制御で故障ではありません。約3分後に運転を開始します。
- 扉の開閉によって、一時的に庫内温度が上昇することがあります、故障ではありません。
- 除霜中にコンプレッサが回っていても、庫内ファンや凝縮器ファンが止まることがあります、故障ではありません。

## 霜取りについて

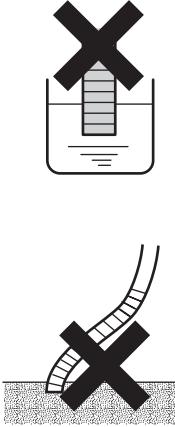
- 冷却器の霜取りは約2時間ごとに自動的におこなわれます。このとき操作部の庫内温度表示部は **[df]** と表示しています。
- 霜取り中は扉の開閉をおこなわないでください。
- 霜取りがおこなわれると冷却器についていた霜が水滴となってドレン皿にたまり、その後ドレンホースから排出されます。
- 霜取りが終わると通常運転になります。
- 霜取りの途中で運転スイッチを切らないでください。冷却器に霜が残ってしまい、次にお使いのとき冷えない原因になることがあります。



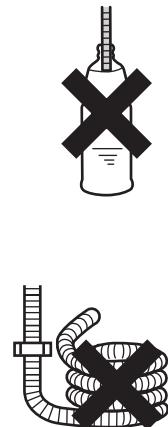
→ 冷気の流れ(イラストはARV-12000Tです。)

## ドレンホースに関する注意事項

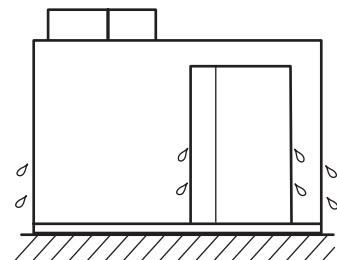
- ドレンホースが確実に取り付けられているか、先が曲がっていたり、水受けにたまつた水の中に入っていないか確認してください。
- 先端を土中に埋めないでください。



- ペットボトルや一升ビンなどの口の小さなものは、水受けとして使用しないでください。
- 水受けにたまつた水は、いっぱいになる前に捨ててください。
- 先端を巻かないでください。



## 結露について



- 湿度が高いとき(特に梅雨の時期や夏場、風通しの悪い場所)では製品の外側や扉回り(特に扉の合わせ部)が結露することがあります。これは自然現象であり、故障ではありません。結露が激しいときは、風通しをよくしたり、換気装置を設けてください。

# ご使用方法

## 操作のしかた

### 運転するとき

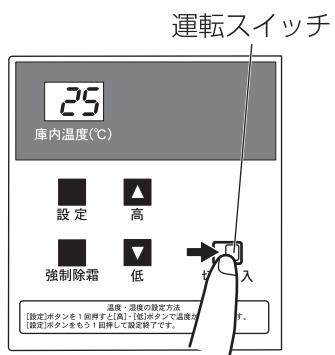
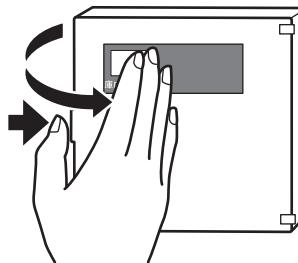
**1** 電源プラグをコンセントに差し込みます。

**2** 操作パネルのカバーを開きます。

- 左側面のボタンを押しながら、開いてください。

**3** 運転スイッチを「入」にします。

- 庫内温度表示部に、現在の庫内温度が表示されます。
- 運転スイッチを入れてから約3分後にコンプレッサーが作動します。



### 温度調節のしかた

設定温度範囲

+2~+15°C

- 設定温度は運転中でも2~15°Cの間で1°Cずつ自由に変えることができます。

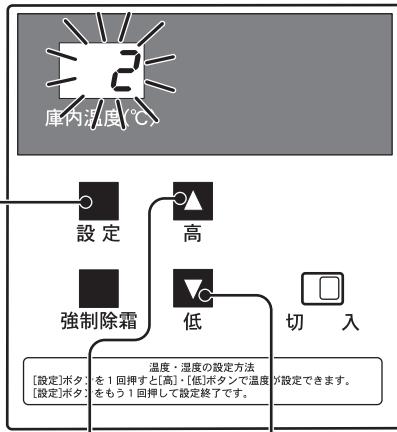
※-5~+15°Cの間で設定できますが、-5~+1°Cの間では使用しないでください。野菜・根菜・果物類の低温障害などの保証はいたしかねますのでご了承ください。

工場出荷時の設定

+5°C

**1** [設定]キーを押します。

- 庫内温度表示部には現在の設定温度が点滅表示します。この時運転は続けています。



**2** 温度を設定します。

- [高]キーまたは[低]キーを押します。

**3** もう一度[設定]キーを押します。

- 庫内温度表示部には現在の庫内温度が点灯表示され、徐々に設定温度に向かいます

※30秒以上キーが押されない状態が続くと点滅が終り、庫内温度が表示しますが設定は変更されていません。  
もう一度**①**から設定しなおしてください。

※庫内温度が設定温度より低いときは、運転をおこないません。

押すと設定温度が上がります。  
押すと設定温度が下がります。

### 運転を停止するとき

**1** 運転スイッチを「切」にします。

**2** 電源プラグをコンセントから抜きます。

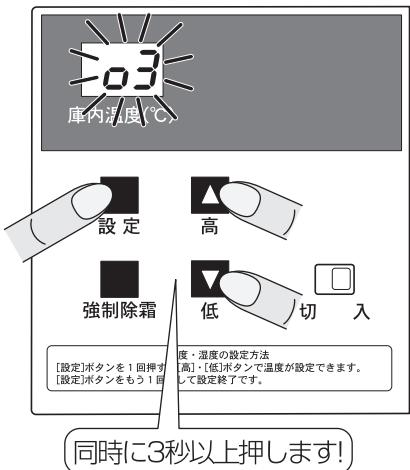
## 湿度切替(高湿・低湿)のしかた

- 湿度設定を変更することができますが、温度以外の変更は絶対しないでください。  
湿度設定以外の変更は故障の原因になったり、冷却性能に影響があります。

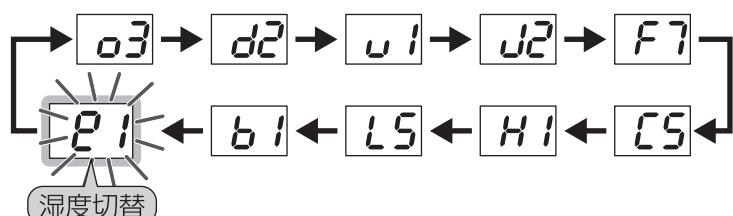
工場出荷時の設定 **P1** [高湿]

### 1 [設定]・[高]・[低]キーを同時に3秒以上押します。

- 庫内温度表示部に**o3**が点滅表示します。
- 点滅表示をしたら押している指を離します。



### 2 [設定]キーを押すごとに制御設定のタイプが下記のようにかわっていきます。[初期設定]



### 3 **P1** のところで[高]キーまたは[低]キーを1回押すごとに **P1** **P2** に切り替えります。

表示	制御設定	庫内温度の目安(外気温30℃時)
<b>P1</b>	高湿	設定温度2℃で70~80%
<b>P2</b>	低湿	設定温度13℃で60~70%

※玄米を貯蔵するときは **P2** (低湿)にしてください。

### 4 最後に[設定]・[高]・[低]キーを同時に3秒以上押します。

- 庫内温度表示部に庫内温度が表示され、点灯表示にかわります。

※60秒以上キーが押されない状態が続くと、点滅が終り、庫内温度を表示しますが、設定は変更されていません。もう一度、①から設定しなおしてください。

- 点灯表示にかわったら、押している指を離します。

## 現在設定されている湿度の見分け方

- 運転スイッチを一旦切り、もう一度「入」にし、庫内ダクトから風が出てくるかどうか確認します。

庫内ダクトからの風	庫内ファン	湿度
出ている	ON	高湿
出でていない	OFF	低湿

※コンプレッサーが動く前(3分間)に確認してください。

# ご使用方法

## 初期設定への戻しかた

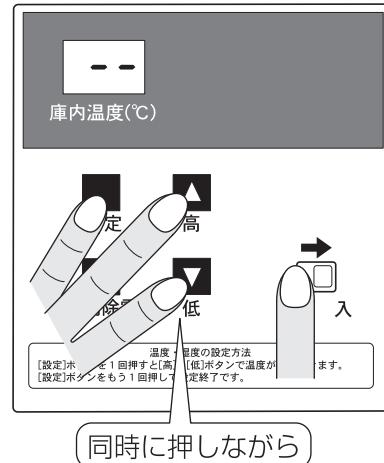
- 湿度(**E1**または**E2**)以外の変更は絶対にしないでください。

万一、湿度以外のところをかえてしまったときは、下記の要領で初期設定(工場出荷時の状態)に戻してから、湿度の再設定をしてください。

初期設定  
の表示

**o3** → **d2** → **u1** → **j2** → **f7** → **c5** → **h1** → **l5** → **b1** → **e1**

- ① 運転スイッチを「切」にして、運転を停止します。
- ② [設定]・[高]・[低]キーを同時に押しながら、運転スイッチを「入」にします。
- ③ 庫内温度表示部に**--**が表示されているのを確認してから押している指を離します。
- ④ 庫内温度表示部に**52**が5秒間表示された後、庫内温度表示部に現在の庫内温度が表示されます。その後、初期設定で運転を開始します。



## 強制除霜のしかた

### 強制除霜について

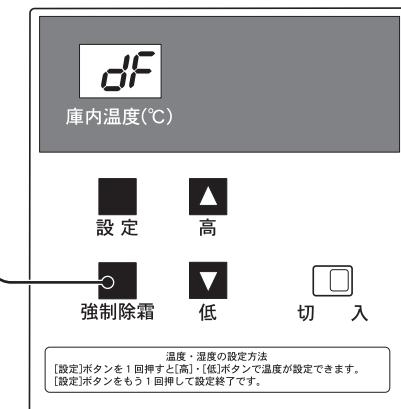
- 貯蔵物・貯蔵量によっては冷却器に大量の霜が残り、除霜が不完全な場合があります。このようなときは、庫内温度表示部に**E5**が表示しますので強制除霜をおこなってください。  
除霜後、再び**E5**が表示するときは、製品の故障ですので、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

### 1 [強制除霜]キーを押します。

- 除霜が終了するまで**df**表示します。  
※除霜の途中で運転スイッチを切らないでください。  
冷却ユニットの故障の原因になります。

重要

- 庫内温度が高いときや着霜がないときは、[強制除霜]キーを押しても除霜はおこないません。  
※**df**を表示し、すぐに現在の庫内温度が表示されますが故障ではありません。



### 2 除霜が終了したら庫内温度表示部に現在の庫内温度が表示され、運転を再開します。

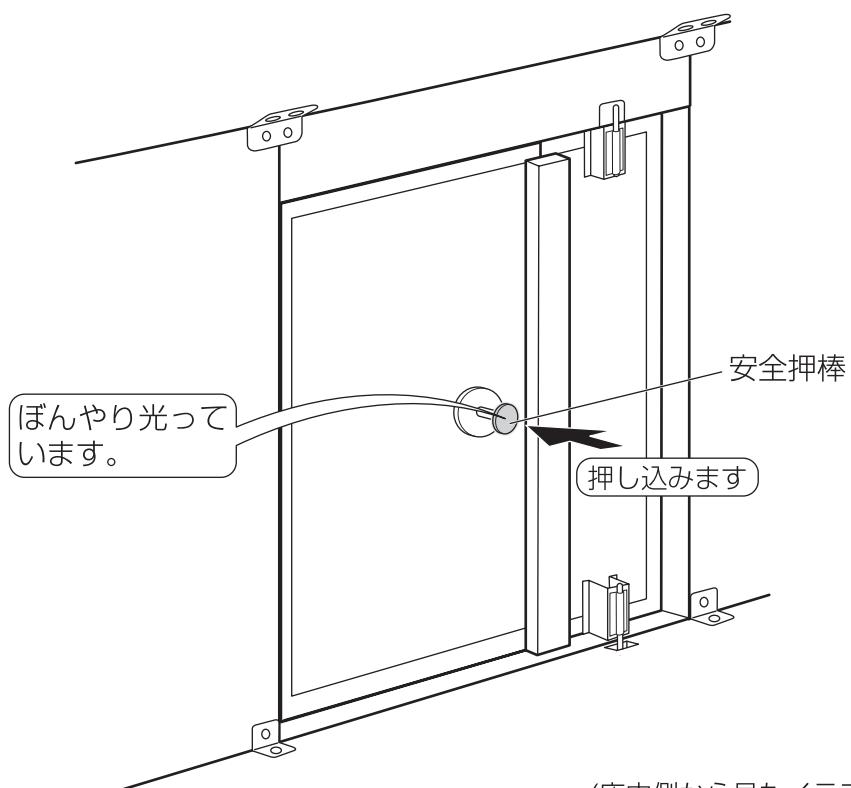
## 安全押棒の使い方

- 万一、庫内で作業中、扉がしまり、閉じ込められてしまったときは、安全押棒を押して外に出てください。

### ご注意

- 安全押棒のノブには蓄光剤が入っており、ぼんやり光っています。すぐに消えることはありませんが、取り込んだ光の量によって光っている時間が異なります。

- 安全押棒を強くいっぽいまで押し込んでください。親扉が開きます。

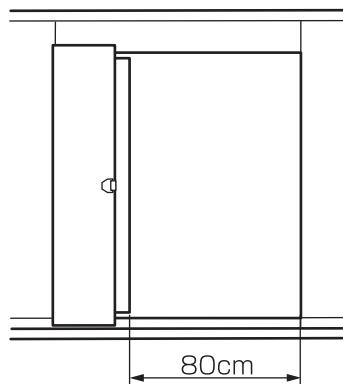


(庫内側から見たイラスト)

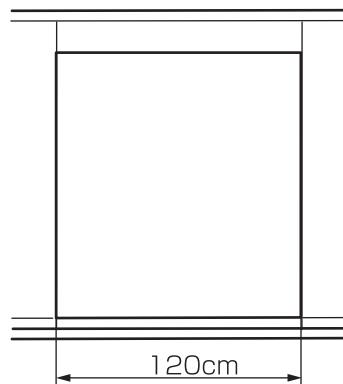
# ご使用方法

## 子扉の使い方

- 扉を開けるときは、向かって右側の親扉から開けます。子扉を開けるときは、庫内側の子扉ストッパーのロックをはずします。
- 子扉は必ずストッパーをロックしてください。ロックしていない状態で親扉を開けると子扉も一緒に開くことがあります。また、ロックしていない状態で鍵をかけても開いてしまいます。
- 子扉を開けると間口が広くなり、幅の広いコンテナなどの出し入れをするときに便利です。



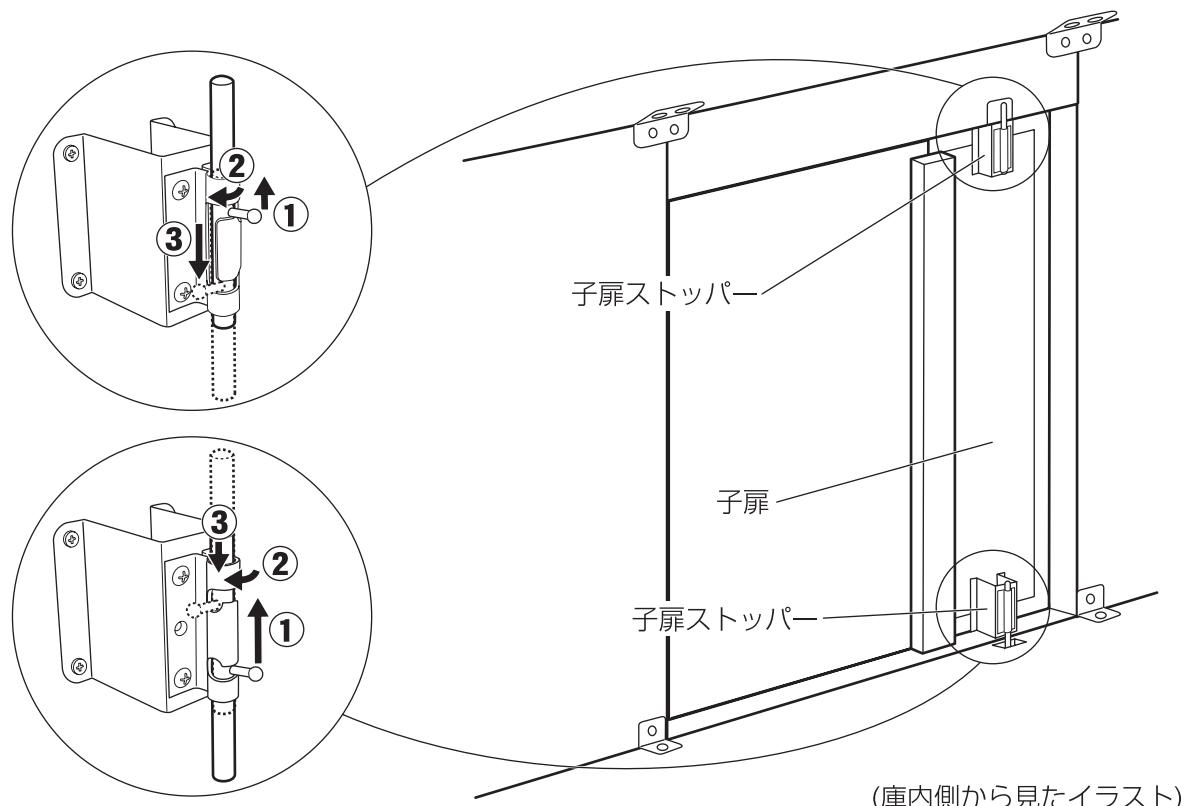
(子扉を閉めている状態)



(子扉を開けた状態)

## 子扉ストッパーのはずしかた・ロックのしかた

- 1 親扉を開けます。
- 2 子扉のロックをはずします。(上下にあります。)



(庫内側から見たイラスト)

- 子扉ストッパーをロックするときは、逆の手順でおこなってください。

## 庫内灯の使い方

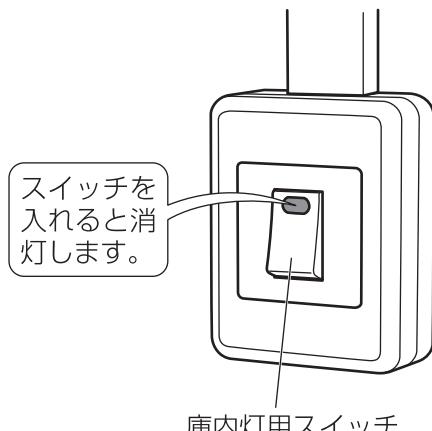
1 電源プラグ(庫内灯用)を100V用のコンセントに差し込みます。

2 庫内灯用スイッチの上側を押します。

スイッチのランプは、スイッチの場所を示すためのものです。

### ご注意

- 品物の出し入れのときだけつけてください。
- 庫内灯をつけたままにしないでください。  
※庫内灯は白熱球のため点灯時発熱し、庫内が冷えない原因になります。



## ランプ(電球)の交換について

- ランプ(電球)が切れたら下記の方法で交換してください。

適合ランプ 40形ミニクリプトンランプ(口金 E17)

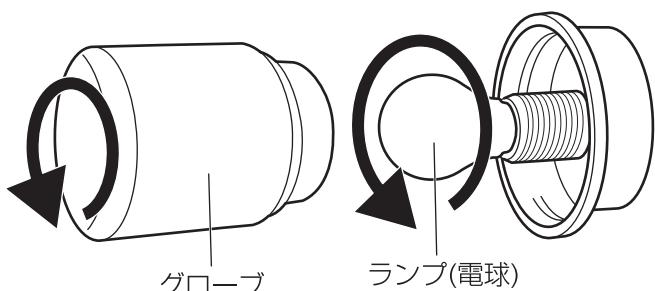
※お近くの電器店などでお買い求めください。

1 グローブを左方向に回し、取りはずします。

2 ランプ(電球)を左方向に回し、取りはずします。

3 新しいランプ(電球)を取り付けます。

4 グローブを元通り取り付けます。



### 注意



接触禁止

庫内灯の消灯直後にランプにさわらない。

高温のため、やけどの原因になることがあります。



禁 止

適合ランプ以外は絶対使用しない。

過熱して火災の原因になることがあります。

ランプのガラス・口金部分を強くねじらない。

ランプの破損により、ケガの原因になることがあります。

使用済みのランプは割らない。

ガラスの破片が飛び散り、ケガの原因になることがあります。

# 点検とお手入れのしかた

## 点検について

- 次の項目は特に重要ですので日常のお手入れの他に定期的に点検してください。

点検箇所	点検内容	処置
ドレンホース	● ドレンホースの先端が水受けの水の中に入っていないか。	● 水受けの水を切る。
	● 取り付け部などに水もれがないか。	● 水もれしているときはお買い上げの販売店またはお客様相談窓口へ連絡する。
	● ゴミがつまっているか。	● ゴミを取り除いてください。
電源プラグ	● 接続部が抜けかかっていないか。	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込む。
	● 刃部にホコリが付着していないか。	● 刃部のホコリを取り除く。
電源コード アース線	● 傷んでいないか。	● 傷んでいるときはお買い上げの販売店またはお客様相談窓口へ連絡する。

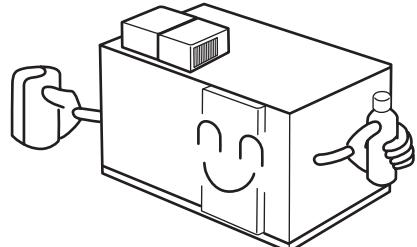
詳しくは [P.1~4 安全のために必ずお守りください]  
[P.20 修理を依頼されるまえに] に記載されていますので、よくお読みください。

原因のわからないときや、処置の難しいときはお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

## お手入れするまえに

### △ 注意

- お手入れするときは、運転スイッチを切り、  
電源プラグを抜く。  
 感電の原因になることがあります。



- 台所用中性洗剤(食器用・調理器具用)をお使いください。

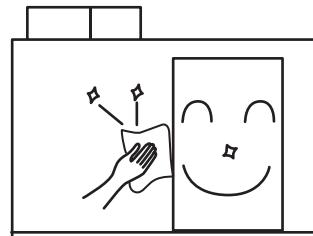
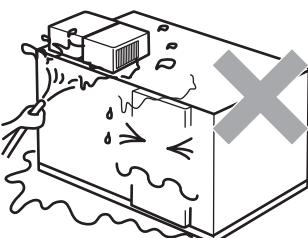
シンナー・ベンジン・クレンザー・漂白剤・たわし・化学ぞうきんなどは、表面を傷付けますので使用しないでください。

## 本体・扉・扉パッキン・庫内の清掃

- 汚れたら洗剤をうすめた水またはぬるま湯にやわらかい布をひたし、よくしぼってから拭き取ってください。

### △ 警告

- 製品に直接水をかけない。  
 感電・ショート・漏電・故障・サビの原因になります。  
水ぬれ禁止



### お願い

- 庫内は、汚れがひどかったり、水分が多く付着しているとカビやサビが発生することがありますので、いつもきれいにしておいてください。

## スノコの清掃

- スノコを取り出して掃除機やブラシを使ってホコリを取り除いてください。また、汚れがひどいときは水またはぬるま湯を使って丸洗いをしてください。

庫内に戻すときは水分を取り、充分乾燥させてから、平らな面を上にして置いてください。

## 冷却ユニットの凝縮器フィン・排熱口の点検と清掃

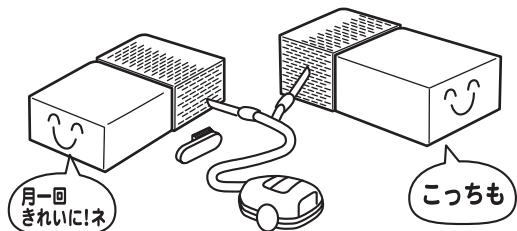
- 1ヶ月に一度、必ず清掃してください。
- 凝縮器フィン・排熱口についてのホコリは掃除機と柔らかい毛のブラシを使って取り除いてください。
- ブラシは凝縮器フィンに沿ってやさしく動かしてホコリを取り除いてください。



接触禁止

### △ 注意

- 凝縮器フィンを直接手でさわらない。  
ケガの原因になることがあります。



### お願い

- 凝縮器フィンは変形させないでください。  
刃物や先の鋭いものは使わないでください。変形や破損させると故障の原因になります。

# その他の注意とお願い

## 庫内温度表示部の点滅表示について

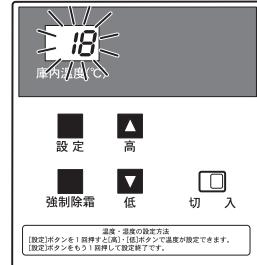
- 扉が開いているなど、庫内温度が下がらないときは、庫内温度表示部が点滅表示します。

こんなときは 確実に扉を閉めてください。

庫内温度が下がりはじめると点灯表示に戻ります。

(庫内温度が下がりはじめるまでしばらく時間がかかります。)

(18℃は例です)



## 扉が閉じているのに庫内温度表示部が点滅してしまうときは

- 次の点検をしてもなお庫内温度表示部が点滅してしまうときは、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

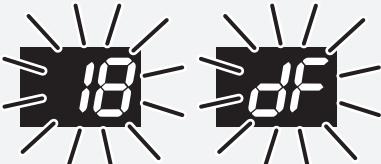
お調べいただくこと	処置していただくこと
1 直射日光があたっていませんか。	1 直射日光があたらないようにしてください。
2 周囲の風通しが悪く、高温になっていませんか。	2 換気装置を設け、周囲の風通しをよくしてください。
3 冷えた庫内に熱いもの(例：収穫直後の野菜・粉入り直後の玄米など)を入れていませんか。	3 熱いものは室温まで冷ましてから入れてください。
4 決められた範囲を超えて積み込んでいませんか。	4 正しい積み方をしているか確認して、積み込み過ぎたものは取り出してください。
5 庫内灯がついていませんか。	5 庫内灯を消してください。

## キーの保管について

- キーが2個付属されています。1個は予備としてなくさないように大切に保管してください。  
紛失したときは、お買い上げの販売店または裏表紙にあるお客様相談窓口にご相談ください。

# 庫内温度表示部にこんな表示が出たときは

●ご使用中に以下の表示がでた場合、すみやかに処置をおこなってください。

(表示)	(内容)	(処置)
	● dF表示している ● 霜取り運転中です。	霜取りが終わると通常運転になります。 (P.12参照)
	● 運転しているが庫内温度が下がらない、または上昇している状態です。 (運転している。) ● 庫内温度表示部が点滅表示している(18は例です)	扉を確実に閉めてください。 また直射日光があたっていたり、周囲が異常に高温になっていないか確認してください。庫内温度が下がりはじめると通常運転になります。(P.21参照)
	● 外気温が設定温度より10°C以上低い状態です。	異常ではありません。 外気温が高くなると点滅表示から点灯表示に変わります。
	● E5表示している ● 除霜が完全におこなわれていません。	強制除霜キーを押してください。 (P.15参照) 除霜後、再びE5を表示する場合は製品の故障ですので、お客様相談窓口へ連絡してください。
	● E1・E2・E3・E4表示している ● 庫内温度検知部などが故障しています。	非常運転に切り替わります。 お客様相談窓口へ連絡してください。 <b>非常運転について</b> をご覧ください。
	● E6・E7・E8・E9表示している ● 製品が故障しています。	運転スイッチを切り、電源プラグを抜き、 お客様相談窓口へ連絡してください。
	● 88が点滅表示している ● 電源が逆相になっています。	運転スイッチを切り、電源プラグを抜き、 お客様相談窓口へ連絡してください。

※上記以外の表示が出たときは、お客様相談窓口へ連絡してください。

## 非常運転について

- 庫内温度検知部などが故障したときは非常運転に切り替わり、冷却運転を続けます。  
これは今まで冷やしていた庫内の状態をできるだけ保つためですが、早めにお買い上げの販売店またはお客様相談窓口へ連絡してください。

# 修理を依頼されるまえに

「故障かな?」と思ったときは次の点をお確かめください。

- 次の点検をしてもなお不具合があるときは、お買い上げの販売店または裏表紙にあるお客様相談窓口にご相談・点検をご依頼ください。
- ご自分での分解や修理は危険ですから絶対にしないでください。

## 「庫内がまったく冷えない」こんなときに…

お調べいただくこと	処置していただくこと	参 照
<b>1</b> 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	<b>1</b> 電源プラグをコンセントへ差し込んでください。	組立・設置説明書
<b>2</b> 安全ブレーカーが「OFF」になっていませんか。	<b>2</b> 安全ブレーカーを「ON」にしてください。	組立・設置説明書
<b>3</b> 運転スイッチが「切」になっていませんか。	<b>3</b> 運転スイッチを「入」にしてください。	P.13
<b>4</b> コンセントの端子間の電圧は200V(±20V)ですか。	<b>4</b> 電気工事店へ点検の依頼をしてください。	_____

## 「温度が下がらない」こんなときに…

お調べいただくこと	処置していただくこと	参 照
<b>1</b> 貯蔵物を入れた直後ではありませんか。	<b>1</b> 温度が下がるまでお待ちください。	P.7・11
<b>2</b> 直射日光があたっていませんか。	<b>2</b> 直射日光があたらないようにしてください。	組立・設置説明書
<b>3</b> 周囲の風通しが悪くありませんか。	<b>3</b> 換気装置を設けて、風通しをよくしてください。	組立・設置説明書
<b>4</b> 扇を頻繁に開けていませんか。	<b>4</b> 扇の開閉はできるだけ少なく、開けている時間は短くしてください。	P.7
<b>5</b> 凝縮器のフィン・排熱口にホコリがたまっていますか。	<b>5</b> ホコリを取り除いてください。	P.20
<b>6</b> 凝縮器のフィン・排熱口をふさいでいる物はありませんか。	<b>6</b> ふさいでいる物を取り除いてください。	P.3
<b>7</b> 貯蔵物は決められた範囲を超えて積み込んでいませんか。	<b>7</b> 正しい積み方をしているか確認して、積み込み過ぎた貯蔵物は取り出してください。	P.7・9・10
<b>8</b> 冷えた庫内に熱いもの(例: 収穫直後の野菜・粉すり直後の玄米など)を入れていませんか。	<b>8</b> 熱いものは室温まで冷ましてから入れてください。	P.7
<b>9</b> 野菜・果物などをそのままの状態で貯蔵していませんか。	<b>9</b> 野菜・果物などはポリエチレンシートやポリ袋で包装して強制除霜をおこなってください。	P.7・8
<b>10</b> 扇はしっかりと閉まっていますか。	<b>10</b> 子扉のストッパーをロックし、親扉を確実に閉めてください。	P.7・17
<b>11</b> タコ足配線をしていませんか。	<b>11</b> タコ足配線はやめてください。	組立・設置説明書
<b>12</b> 不適切な延長コードを使っていませんか。	<b>12</b> 適切な延長コードを使用してください。 (太さ2mm <sup>2</sup> 以上、長さ10m以下)	組立・設置説明書
<b>13</b> 庫内灯がついていませんか。	<b>13</b> 庫内灯を消してください。	P.18

## 「庫内に水滴が落ちてくる」こんなときに…

お調べいただくこと	処置していただくこと	参 照
<b>1</b> 扇がわずかに開いた状態ではありませんか。	<b>1</b> 庫内を乾燥したタオルで拭き取り、扇を確実に閉めてください。	P.7
<b>2</b> ドレンホースにゴミがつまっていますか。	<b>2</b> ドレンホースのゴミを取り除いてください。	P.19
<b>3</b> ペットボトルや一升瓶など口の小さなものを水受けとして使用していますか。	<b>3</b> 口が広く、大きなものを水受けとして使用してください。	P.12
<b>4</b> ドレンホースの先が上に曲がったり、水受けにたまつた水の中に入っていますか。	<b>4</b> 曲がりを直してください。 水受けにたまつた水を捨ててください。	P.12

## 「庫内灯がつかない」こんなときに…

お調べいただくこと	処置していただくこと	参 照
<b>1</b> 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	<b>1</b> 電源プラグを100V用コンセントへ差し込んでください。	P.18
<b>2</b> 安全ブレーカーが「OFF」になっていますか。	<b>2</b> 安全ブレーカーを「ON」にしてください。	_____
<b>3</b> 庫内灯用スイッチが入っていますか。	<b>3</b> 庫内灯用スイッチを入れてください。 (スイッチのランプが消灯します。)	P.18
<b>4</b> ランプ(電球)が切れていますか。	<b>4</b> 新しいランプ(電球)に交換してください。 (36W形)	P.18

# 仕様

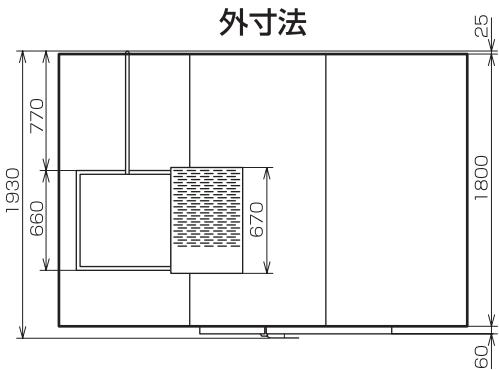
形 式		ARV-9000T	ARV-12000T
庫 内 容 量		8840L	11900L
農業用コンテナ貯蔵量 (幅52×奥37×高31cm)		96個	144個
玄米貯蔵量(30kg紙袋)		160袋(4800kg)	200袋(6000kg)
寸 法	外形寸法(幅×奥行×高さ)	2700×1930×2460mm	3600×1930×2540mm
	本体寸法(幅×奥行×高さ)	2700×1930×2170mm	3600×1930×2170mm
	本体内寸法(幅×奥行×高さ)	2600×1700×2000mm	3500×1700×2000mm
製 品 質 量		約420kg	約530kg
定 格 電 壓 ・ 周 波 数		三相200V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	50Hz	700W	1220W
	60Hz	820W	1410W
起 動 電 壓 許 容 範 囲		180~220V	
使 用 冷 媒		R-404A	
電 源 口 一 ド		7m	
推奨設置環境	温 湿 度	周囲温度35°C以下、周囲相対湿度90%RH以下	
	設 置 場 所	直射日光があたらない屋内	
設 定 温 度 範 囲		2°C~15°C(1°C単位)	
庫 内 湿 度		高湿 約70~80%	低湿 約60~70%
付 属 品		<ul style="list-style-type: none"> <li>●庫内灯 ●スノコ(プラスチック製・1セット) ●キー(2個)</li> <li>●取扱説明書 ●組立・設置説明書 ●保証書</li> </ul>	
庫 内 灯 仕 様		電 源: 100V 50/60Hz 定格消費電力: 36W 適合ランプ: 40形ミニクリプトンランプ(口金 E17)	

# 主要寸法図

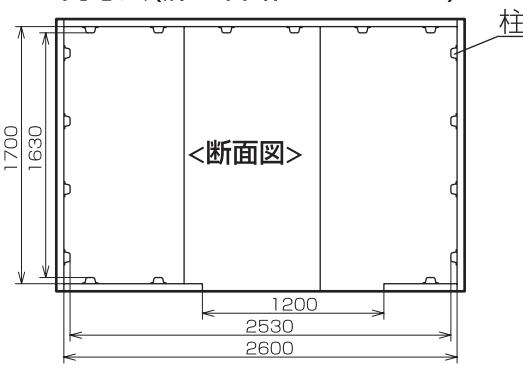
ARV-9000T

(単位: mm)

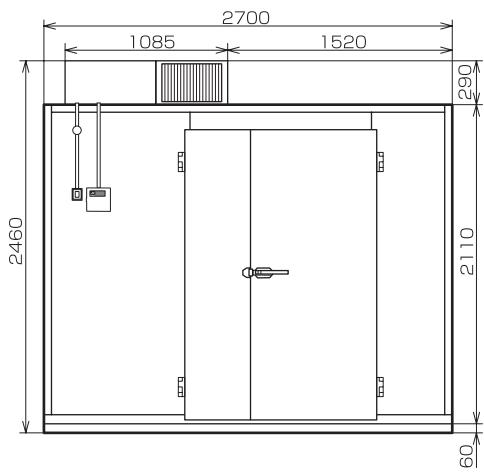
外寸法



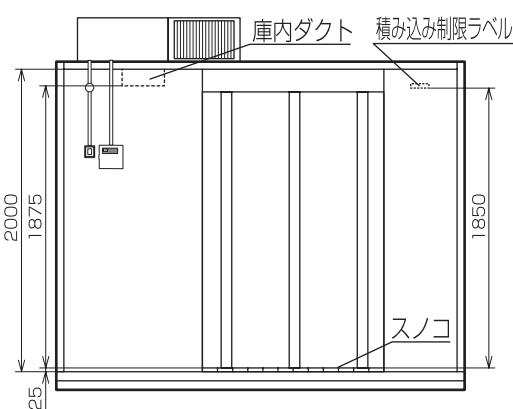
内寸法(扉は省略しています。)



<平面図>



<正面図>

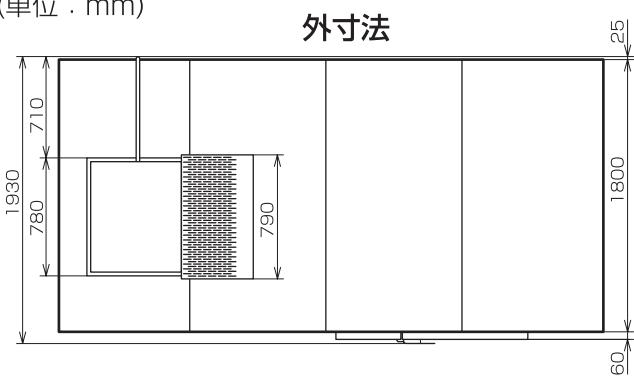


扉を開けた状態

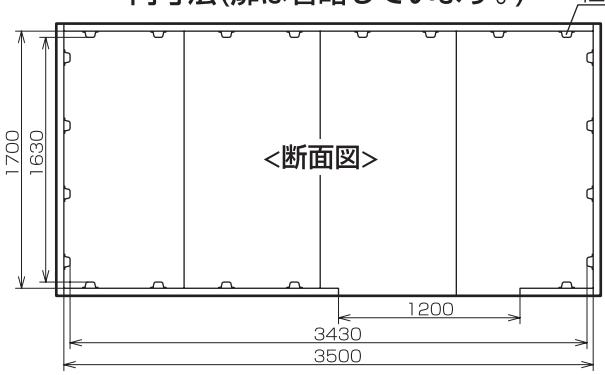
ARV-12000T

(単位: mm)

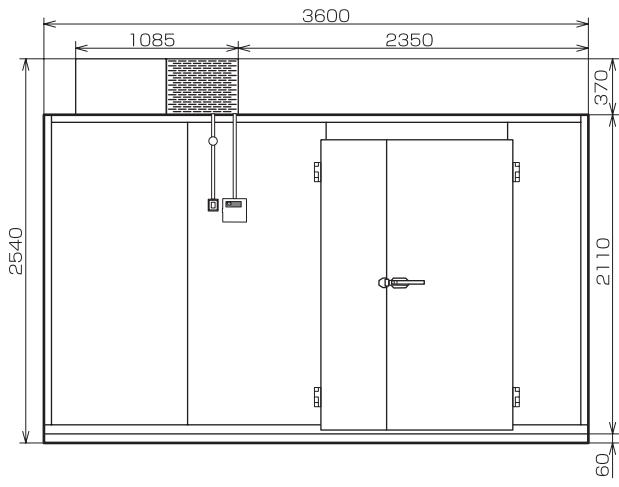
外寸法



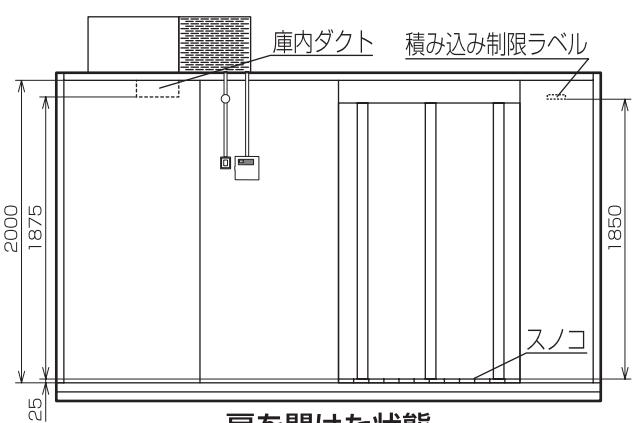
内寸法(扉は省略しています。)



<平面図>



<正面図>



扉を開けた状態

# アフターサービスと保証について

## 修理サービスについて

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、運転スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または下記のお客様相談窓口にご相談ください。
- この製品の補修用性能部品は、製造打切後最低9年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有料で修理いたします。

## 廃棄などについて

この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。

この製品を廃棄またはリサイクル(部品や材料の再利用)する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。

お買い上げの販売店または下記のお客様相談窓口にご相談ください。(処理費用は有償です)

※不法投棄した場合、5年以下の懲役または1000万円以下の罰金など、厳しく罰せられます。

## こんな症状はありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。
- 製品にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

## こんなときは

このような症状のときは運転スイッチを「切」にしてから、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または下記のお客様相談窓口に点検をご相談ください。

## お客様相談窓口

この製品の使用方法・アフターサービス並びに品質に関するお問い合わせは、

### エムケー精工 お客様相談窓口

〒387-8603 長野県千曲市雨宮1825

フリーダイヤル **0120-70-4040**

■通常電話番号 026(272)4111(代表)

■FAX 026(274)7089

受付時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

(祝日および弊社休業日を除く)

Let's enjoy the future!

 **エムケー精工株式会社**

〒387-8603長野県千曲市雨宮1825

TEL 026(272)4111(代)

FAX 026(274)7089(代)

## [支店]

札幌支店	〒004-0841	札幌市清田区清田一条1-9-21	TEL 011(881)7311
仙台支店	〒983-0023	仙台市宮城野区福田町4-14-22	TEL 022(258)3861
東京支店	〒125-0062	東京都葛飾区青戸8-3-5 MK東京ビル3F	TEL 03(3604)6441
静岡支店	〒422-8035	静岡市駿河区宮竹1-13-5	TEL 054(238)0111
新潟支店	〒950-0923	新潟市中央区姥ヶ山2-18-15	TEL 025(287)0911
長野支店	〒387-0007	長野県千曲市大字屋代4299-1	TEL 026(272)8701
名古屋支店	〒453-0855	名古屋市中村区烏森町6-109	TEL 052(461)7261
金沢支店	〒920-0025	金沢市駅西本町2-8-8	TEL 076(264)1115
大阪支店	〒564-0043	大阪府吹田市南吹田3-6-4	TEL 06(6386)5800
広島支店	〒731-0138	広島市安佐南区祇園3-36-28	TEL 082(871)7355
福岡支店	〒812-0061	福岡市東区筥松1-2-31	TEL 092(612)1077

## [営業所]

高松営業所 〒760-0079 高松市松縄町25-1 TEL 087(837)3303